

2017-2018

Weekly Bulletin of KAKOGAWA CHUO R.C.

●R.I.会長/イアン・H.S.ライズリー ●地区ガバナー/瀧川 好庸

●会長/大西 淳滋郎 ●幹事/井上 孝明 ●クラブ会報委員長/宮本 鹿司夫

●事務局/〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 800 番地 加古川商工会議所会 5F

TEL 079-421-5152 FAX 079-421-5559 E-mail info@kakogawa-chuo-rotary.club



ロータリー:
変化をもたらす

第 2105 号

平成 29 年 11 月 5 日 (日) No 17

2017-18 年度地区補助金プロジェクト

障がい者スポーツを通して、豊かな共生社会を考える

第 1 部 講演会: 別所キミエ氏「たちあがるチカラ」 13:30~14:30

第 2 部 卓球対戦 14:30~15:00

第 3 部 パネルディスカッション 15:05~15:50

於; 加古川プラザホテル 2 階

社会奉仕(委)担当



★ 会長挨拶



★ 別所キミエ氏講演



★ パネルディスカッション

会長あいさつ

大西 淳滋郎

皆様 こんにちは。加古川中央ロータリークラブ会長の大西淳滋郎でございます。今回、車いす卓球の別所キミエさまを講師にお迎えして『障がい者スポーツを通して豊かな共生社会を考える。・・たちあがる力』を企画したところ、本来なら日曜日でお休みのところ また、お忙しい中 かくも盛大にこの事業にご来場頂きまして感謝申し上げます。

私たち加古川中央ロータリークラブがこの事業を通して市民の方々に投げかけたいのは、障がい者におもいやりを持ち、そして共に生きていく社会をつくる活動です。そして障がい者の方々にもスポーツを通して、生き生きとした生活を送って頂く一助となるようにと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

私たちが今まで、いろいろな形で支援してきました。しかしながら、今回の支援事業に関わっていくうちに、私自身ほとんど分かっていなかったことに気づかされました。

私たちは、障がい者との関わりが分からない。障がい者への手の差しのべ方が分からない。障がい者が何に困っているのか分からない。障がい者がどんなことが大変なのか知らないし分からない。しかし、この『知らない』が、『知っている』になったときにアクションが変わってくると思っています。まずは、お互いを『知る』ことだと思えます。一緒に楽しめる社会を目指しましょう。障がい者と健常者とが、スポーツを通して、先入観なく交流し、コミュニケーションがとれる場を作っていきましょう。障がい者スポーツでも健常者が参加できる競技もあります。障がい者スポーツを行ってみることで、障がい者を『知る』ことにつながる。そして障がい者の方々にもスポーツを通して、生き生きとした生活を送って頂けるようになると考えております。

障害のある子供達も 健常者の子供達も同じように夢を持ち、そこに向かって努力して自信をつけたり 仲間と出会ったり、当たり前の経験をする。だれでも『夢が一番のエネルギーに』になるのではないかと考えております。だから!! その為にも、トップアスリートが必要なのです。障がい者スポーツの裾野を広げる意味でも頂点(トップアスリート)が必要なのです。ヒーローやヒロインがいることで、社会の関心が高まります。今回の事業を通して、障がい者の勇気づけになり、障がい者と健常者が助け合う道を模索する一助になればと思っています。どうぞ、宜しくお願い致します。